

報道関係各位

2020年7月28日  
株式会社クロス・マーケティング

## 今年の熱中症対策、「マスクを適時外す」3割 2人に1人は「車の運転時（同乗する場合も含む）は外しても良い」

－今年の熱中症対策に関する調査－

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「今年の熱中症対策に関する調査」を実施しました。今年には新型コロナウイルスの影響で、外出先でもマスクを着用する機会が多くなっていますが、人々はどのように熱中症対策をしているのでしょうか。今回は、外出時の熱中症対策とマスクを外してもいいと思うシチュエーションについて分析しています。

◆自主調査リリースの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20200728mask/>

### ■調査結果

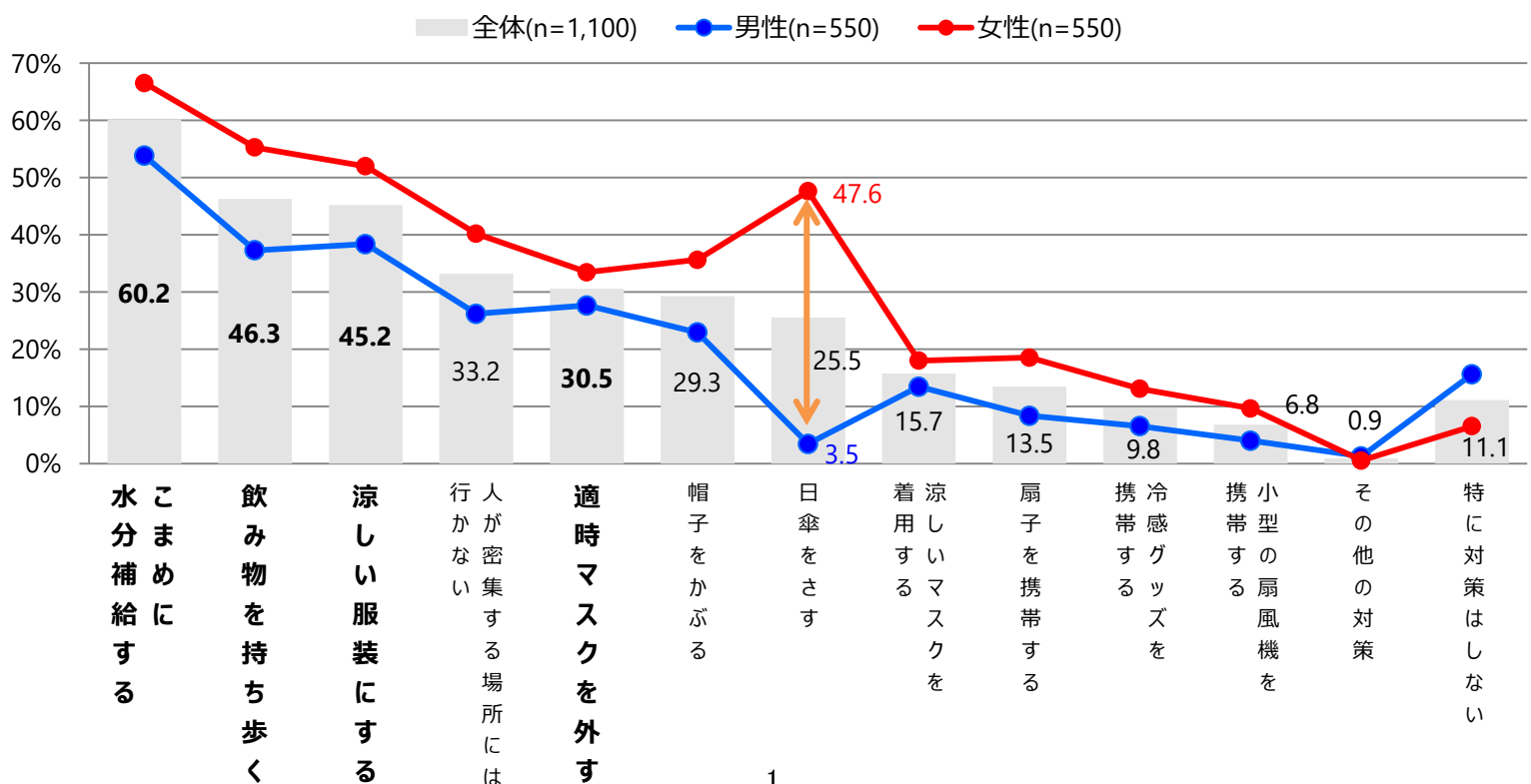
#### ✓ 外出時の熱中症対策、最多は「こまめに水分補給」。「マスクを適時外す」も3割。

外出時の熱中症対策で最も多いのは「こまめに水分補給する」で6割。次いで「飲み物を持ち歩く」「涼しい服装にする」が5割弱で続く。夏季も着用すると考えられるマスクについては、「適時外す」も熱中症対策として3割にのぼった。男女別にみると、男性よりも女性のほうが熱中症対策を実施している。なかでも「日傘」の利用は男女間で差が大きい。〈図1〉

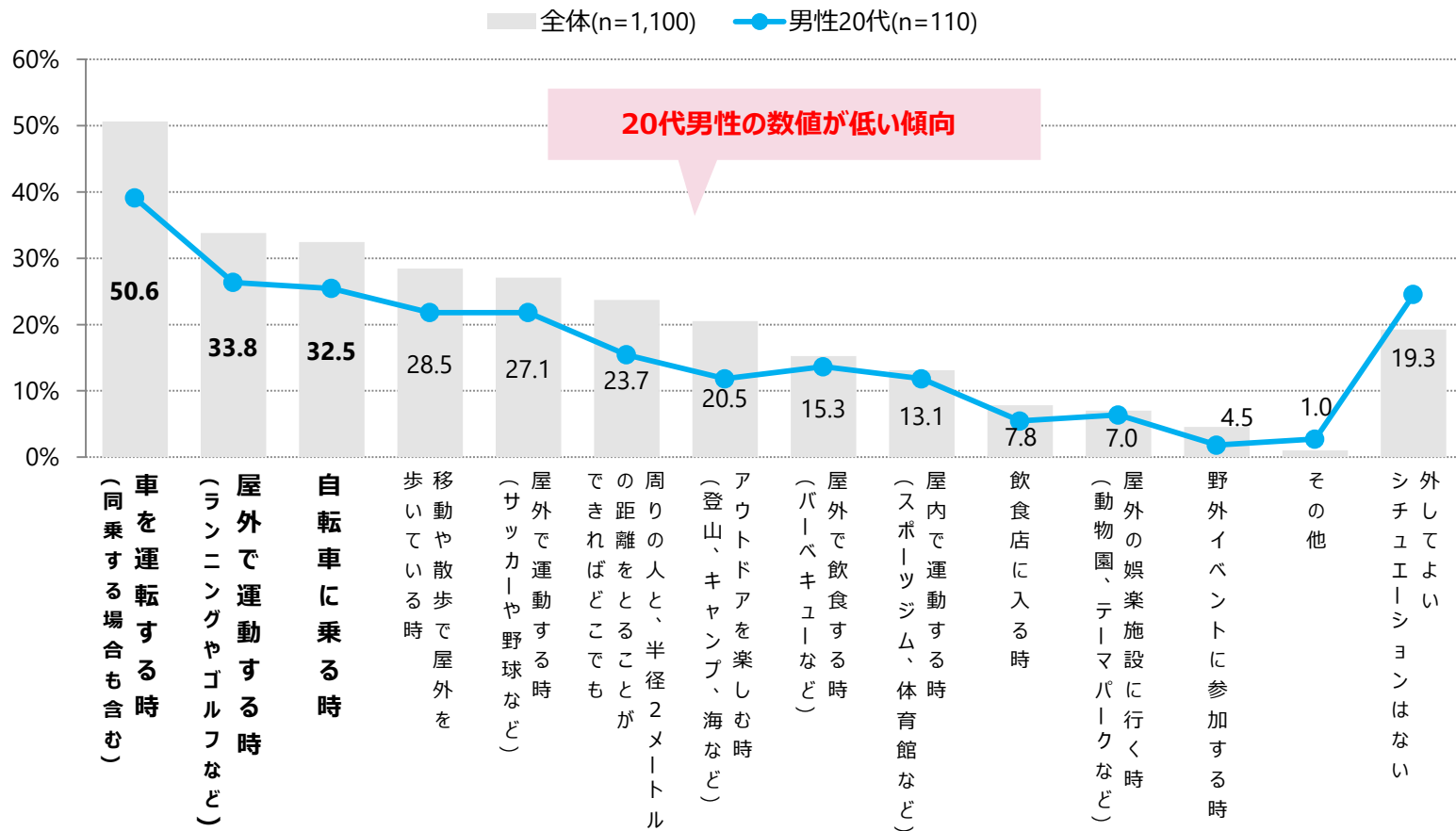
#### ✓ マスクを外しても良いシチュエーションの最多は「車の運転時（同乗する場合も含む）」。 男性20代は外すことに慎重。

外出時、マスクを外してもよいと思うシチュエーションは「車を運転する時（同乗する場合も含む）」が最多で5割。「ランニング・ゴルフなどの屋外での運動」や、「自転車に乗る時」も3割を超えて多い。一方で「外してよいシチュエーションはない」は5人に1人。性年代別にみると、慎重さが目立ったのは、男性20代の若年層だった。新型コロナの感染が再び増加傾向にある中、若年層の感染割合が高いことを受け、警戒心も高まっているのではないかと推察される。〈図2〉

〈図1〉 外出時の熱中症対策（複数回答）



<図2> 外出時、マスクを外してもよいと思うシチュエーション（複数回答）



■調査項目

- 属性設定
- 直近1週間の外出頻度
- 直近1週間で自分の「楽しみ」のために使った金額
- 昨今の状況下の中で、現在、あなたが「してもいい」と思うこと
- 外出時の熱中症対策
- 外出時、マスクを外してもよいと思うシチュエーション

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20200728mask/>

■調査概要

- 調査手法 : インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)
- 調査地域 : 全国47都道府県
- 調査対象 : 20～69歳の男女
- 調査期間 : 2020年7月24日 (金) ～7月25日 (土)
- 有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

- 会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
- 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
- 設立 : 2003年4月1日
- 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
- 事業内容 : マーケティングリサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

- 広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
- E-mail : [pr-cm@cross-m.co.jp](mailto:pr-cm@cross-m.co.jp)

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」